科目ナンバリング	U-LAS51 10008 SB48						
授業科目名<英訳>	テストテイキングⅠ（全・英）-E3 Test Taking I (All Faculties, English)-E3			担当者所属職名・氏名	非常勤講師 水野　直子		
群	キャリア形成科目群	分野(分類)	国際コミュニケーション		使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・後期	曜時限	金2	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

留学するためにスコア提出が課されるTOEFL(Test of English as a Foreign Language)iBTやIELTS(International English Language Testing System)では大学での講義、研究、生活に関する問題が出題される。本講義では、TOEFL iBTのセクション（リーディング、リスニング、スピーキング、ライティング）全般を学習し、特にTOEFL iBTテスト形式のスピーキング、ライティング力の強化に注力する。2026年1月21日以降のTOEFL iBTの新形式の問題形式も紹介しつつ、TOEFLiBTのそれぞれのセクションの出題形式の理解を深めながら、自律的な学習を通じて、英語運用能力の向上を図っていく。また、授業では、随時、IELTSの問題形式も紹介していく。

[到達目標]

・学術的な文章を速読し、理解、要約（パラフレーズ）できるようになる。
・リスニングのスピードに慣れ、意味が把握できるようになる。
・スピーキングは、自分の意見を論理的に伝えることができるようになる。
・ライティングは、制限時間内にパラグラフ構成を考え、論述することができるようになる。
・各セクションの不得意分野について振り返り、効果的な学習計画を立てることができるようになる

[授業計画と内容]

＜授業内容＞
1．予習範囲の確認
2．学習範囲の講義、問題の解説
3．問題文章の要約アウトプット（ライティング・スピーキング）・ワーク
4．問題文章の要約アウトプット・ワークの発表、ディスカッション

＜授業計画＞

第１週	ガイダンス　TOEFLiBT、IELTSについて
第２週	Unit 1 Listening
第３週	Units 2、3 Writing and Speaking
第４週	Unit 4 Listening & Speaking
第５週	Unit 5 Writing & Speaking
第６週	Units 6、7 Listening & Speaking
第７週	Unit 8 Writing & Speaking
第８週	Unit 9 Listening & Reading
第９週	Unit 10 Writing & Speaking
第１０週	Unit 11 Reading & Speaking
第１１週	Unit 12 Listening & Writing
第１２週	Unit 13 Reading & Speaking
第１３週	Unit 14 Listening & Writing
第１４週	Unit 15 Speaking & Writing

テストテイキングⅠ（全・英）-E3(2)へ続く↓↓↓

テストテイキングⅠ（全・英）-E3(2)

第１５週　　定期試験
第１６週　　フィードバック

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

(成績評価の方法・観点)
期末試験 30%
スピーキング（プレゼンテーション）課題 25%
ライティング課題 25%
参加度 20%
を総合して判断する。
5回以上欠席した場合には、成績評価の対象としません。なお、遅刻は欠席に準じた扱いとします。

[教科書]

Mark D. Lucas 他 『Integrated Skills for the TOEFL iBT』（SHOHAKUSH, 2017）ISBN:978-4-88198-730-8

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

テキストの予習範囲の単語の意味確認と問題を解いておくこと。

[その他（オフィスアワー等）]

TOEFL iBTのライティングは試験会場のパソコンで解答します。授業時のライティング課題では制限時間を設けて、LMSに提出する予定です。タイピング・スピードが速くなるよう、練習することを推奨します。

[主要授業科目（学部・学科名）]